

2003年11月14日(金)

# 兵庫高教組 確定速報

- 兵庫県高等学校教職員組合・調査部 -

教育長宛8大要求署名を職場のすみずみまで広げましょう！  
全県5,000筆を突破しよう！

(11/14現在3,894筆)

## 今次確定の最大の焦点

1. 一時金の0.25月削減反対！...42才の教諭で約12万円削減
2. 12月昇給延伸を復元し、...01年4月から03年9月の間に  
損失補填を行え！ 42才の教諭で45万円の  
実損！
3. 不利益遡及を行なうな！ ...4月に遡及されると約34,000  
円(42才教諭)を12月の一時  
金から引き去り
4. 退職手当を改悪するな ...支給率が6%削減されると  
150万円の損失

**本日午後6時半より対県確定第3回交渉**

**第3波全県決起集会  
11月18日(火)午後4時県庁3号館**

## 「不利益遡及はしない」、が全国の流れ

実質の公民較差がプラス(民が公より高い)でありながら、延伸や独自カット等でマイナス勧告が出されているところは、10道府県あります。そのうち、人事委員会勧告で「民間を現に下回っているので減額調整(=不利益遡及)しない」という勧告が6府県(大阪府、京都府、長野県、鳥取県、広島県)から出されており、実質公民較差がプラスの道府県では「減額調整なし」が多数派です。すでに大阪府、京都府では勧告通り「減額調整なし」で妥結、減額調整勧告のあった神奈川県では、2%独自カットとの2重の削減は許さないと、実施時期を04年4月~として、「減額調整なし」を勝ち取っています。